

いよいよ確定申告シーズン



確定申告シーズンが始まりました。自主計算をしっかりとすめ、不景気の中でも納得のいく申告が求められます。

昨年はインボイス制度施行後、初めての消費税の申告となりました。特にインボイス制度の登録をされた方は、特例措置が適用されたとはいえ、大きな負担となりました。

昨年は3か月間の売上が、消費税計算の対象となりましたが、今年は昨年の約、4倍に跳ね上がる予定です。事態が分かってくると、事業者のインボイス登録の取り下げ件数が増えており、2023年12月現在3万件を超えている状況です。

元請や取引先の都合でインボイス登録をせざるを得ない事業者にとっては深刻です。特に売上が1000万円以下の事業者は本来、免税事業者であり、消費税の申告は免除されてきました。ところが今度は否応なしに多額の消費税納税者に仕立て上げられることとなります。

所得税の減税では、給与所得者だけでなく、事業者を含めた課税最低限の引上げが求められます。



仲間をご紹介ください

いま全国の民商は、3月までの期間、仲間を増やす運動として取り組んでいます。

インボイス制度の導入で、売上が1000万円以下でも消費税の申告・納税が義務となっています。こうした時に自主記帳・自主計算、自主申告を勧める民商の仲間どうしの助け合いや経験が納税者の大きな力となり励みとなっています。

諸物価が高騰している昨今、少しでも経費の節減に努力を傾けなければなりません。そんな時、民商は業者の相談相手として力を尽くしています。みなさんのお近くの方やお知り合いの方をぜひ、民商にご紹介いただきたいと思えます。



「どんど焼き」の意味？

小正月（1/14・15・16）の期間に正月を締めくくる行事のこと。松飾りやしめ縄、お守り等縁起物を持ち寄って燃やし、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、無病息災などを願います。

また、正月飾りを目印に家に来ていただいた年神様を、燃やした煙とともに見送るという意味もあるそうです。どんど焼きの火でモチや団子を焼いたりして、一年間の無病息災が叶う行事として、全国的に行われています。

3. 13重税反対統一行動にみんなで参加しよう

毎年、農民組合や年金者組合と共同で集会を開催。そのあと税務署までの道のりをパレードが行われます。

1970年以来全国で、この日を重税に反対する日として集団で申告を行ってきました。インボイス制度の導入で納税負担が肩にのしかかっています。消費税減税とインボイス制度の廃止が、緊急の課題となっています。

事務所の引っ越しが終了

事務所の移転がようやく終わり、内部の片付けも一段落となりました。建物全体も建築年数が大分経過しており、小さな補修を繰り返しながら、大事に使っていきたいと思います。エアコンなども総入れ替えが必要で、一定の費用が掛かる予定です。会員みなさんの心からの移転募金のご協力を宜しくお願い致します。

建設国保の加入は民商で

- 個人事業で建設業の方が対象です
- 保険料は定額制なので安心です
- 休業5日以上の場合、補償があり
- 医療費が月17500円以上は還付

労災・雇用保険の加入を

- 建設業なら事業主のみでも加入が（大工・左官・管・電気・塗装等）
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも低い手続き費用

民商共済会はあなたの味方

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入
- ◆ 月1000円で入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で120日分まで給付
- ◆ 75才で長寿祝金（65未滿加入）